

会社名 新田ゼラチン株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 尾形 浩一  
 (コード番号：4977東証第一部)

## 愛媛大学大学院医学系研究科に 「抗加齢医学（新田ゼラチン）寄附講座」を開設

新田ゼラチン株式会社（本社：大阪府八尾市、代表取締役社長：尾形浩一）は、2019年4月1日、愛媛大学大学院医学系研究科に、抗加齢<sup>1</sup>医学（新田ゼラチン）寄附講座を開設しました。世界でも類を見ない超高齢化社会に突入している日本にとって、健康寿命を延ばすことは、喫緊の課題です。この寄附講座は、そのために欠かせないアンチエイジング医学の発展に貢献することを目的としています。

### 1. 本講座開設の意義（新田ゼラチン株式会社）

当社の長年の研究結果から、コラーゲンペプチドには美肌効果だけでなく、膝関節痛予防や筋肉量増加、血管年齢を若返らせるなどのアンチエイジングや健康維持に有効な機能性の存在が明らかになっています。

今回、当社ビジョンである

“いつまでも元気で若々しくありたい”

そんな世界中の人々の願いをコラーゲンの飽くなき追求により叶えます。”

をさらに推進するため、愛媛大学大学院医学系研究科に寄附講座を開設するに至りました。

本講座の開設を機に、健康長寿へつながる新しい研究が進展することを期待しています。

### 2. 本講座開設の意義（愛媛大学）

本講座は、コラーゲンペプチドが有する様々な特性を活かして、老年医学及び抗加齢医学領域で低侵襲性<sup>2</sup>かつ有効性の高い新たな治療法を開発研究するとともに、これに関連する教育・研修を実施することを目的としており、本研究科の寄附講座としては初の研究と教育に特化した講座となります。

研究面では、コラーゲンペプチドの機能解析についての基礎研究にも着手するとともに、更なる機能性を中心に臨床研究を進めていくこととしています。

また、教育面では、老年病専門医取得のための新たなプログラムの構築を目指し、実践的教育の環境を整備すると共に臨床を行う場としても重要な役割を担うこととなります。

注) \*1 抗加齢：アンチエイジング、\*2 低侵襲性：体に害の少ない

記

設置部局：愛媛大学大学院医学系研究科

名称：抗加齢医学（新田ゼラチン）寄附講座

寄附者：新田ゼラチン株式会社 代表取締役社長 尾形 浩一

以上

愛媛大学大学院医学系研究科  
「抗加齢医学（新田ゼラチン）寄附講座」における研究イメージ

